

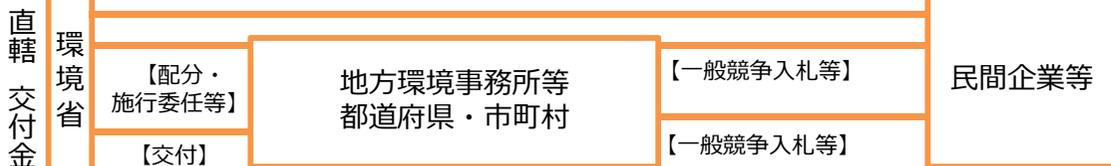


## 目的・背景

平成28年3月に観光ビジョン構想会議(議長：内閣総理大臣)がとりまとめた「明日の日本を支える観光ビジョン」において、「国立公園満喫プロジェクト」として、まずは8箇所の国立公園で「国立公園ステップアッププログラム2020」を策定し、2020年までに外国人国立公園利用者数を年間1000万人に倍増させることが求められている。このため、平成29年度までに、国立公園の統一的ブランドイメージを広く海外に発信するためのプロモーション、ツアーコンテンツの発掘・磨き上げ、利用者数以外の質に関するプロジェクトの評価指標の開発等を実施することとしている。

## 事業スキーム

【一般競争入札等】



## 事業概要

各国立公園へのより具体的な誘客に向けたモデルコース等の設定等を行うとともに、ターゲットの指向にあわせたプロモーションを行い、国立公園のブランドイメージの定着化を図る。また、開発した質に関する指標を活用したプロジェクト全体の中間評価、プロジェクトを実施する各国立公園における地域協議会の効果的な運営及び具体的取組のさらなる推進、2020年の目標達成に向けた8つの公園の成果の水平展開等を進める。

あわせて「ナショナルパーク」の実現のため、登山道、ビジターセンター、キャンプ場、休憩場所(カフェ、ベンチ)等の再整備、景観改善、多言語化対応、公園施設の長寿命化対策等を実施し、国立公園利用者へ安全で快適な利用環境を提供する。

## 期待される効果

観光ビジョンに掲げられた訪日外国人の国立公園利用者数に関する数値目標(2020年までに1000万人に増やす)の達成を目指す。

## 事業目的・概要等

## 課題

■観光競争力：文化資源は第4位、自然資源は第26位(世界経済フォーラム データより) ■次の訪日でしたいことは「自然・景勝地観光」第2位(訪日外国人消費動向調査より)

## イメージ

### 情報発信の不足

- 日本観光の情報発信が文化中心
- 日本の「自然」の魅力が発信不足

### 受け入れ環境の未整備

- 登山道の荒廃、遊歩道の老朽化等への対応の遅れ
- アクティビティ、ガイドが不足し、滞在時間が短い
- 多言語対応など外国人目線の施設整備が不足



訪日外国人の期待する「国立公園の魅力」1位「自然を楽しめる遊歩道」63%  
(環境省「国立公園価値把握調査」,2017)

## 今後の取組

### 情報発信の強化

- 外務省、観光庁、JNTOと連携
- 戦略に基づくターゲットの指向に合わせたプロモーション
- アクティビティの充実



### 基盤的な利用施設の整備

- 登山道・遊歩道の再整備
- ビジターセンターの充実
- キャンプ場リニューアル
- 休憩場所(カフェ、ベンチ等)の整備
- 景観改善



### 中間評価

質の指標を活用したプロジェクト全体の中間評価

### 水平展開

8公園の成果を全国の国立公園に展開



温泉地とも連携

## 国立公園を軸とした地方創生

### 観光消費額の増加

- ・国立公園を目的地に訪れる外国人観光客が増加

### 民間投資の喚起

- ・上質なホテル、カフェ等の進出
- ・ガイド産業の活性化

### 利用料、民間資金等の活用

- ・維持管理の充実/サービスの向上
- ・自然環境の保全

### 地域協議会

自治体・民間団体等と連携して取組を推進

# 国立公園満喫プロジェクトステップアッププログラム2020

## 選定8公園における取組例

### 慶良間諸島国立公園

美ら海慶良間 ～リゾート・海と島と人がつくるケラブルーの世界～

保全活動への参加体験や入島時の環境協力税の活用による魅力の向上

- ▶ 入島時に環境協力税の徴収（H29より検討開始）
- ▶ 阿嘉島の養殖施設で育てたサンゴによる自然再生活動の体験



### 大山隠岐国立公園

日本の大地の成り立ちが刻まれ、神話・信仰が息づく山・島・海～山から海まで多彩な自然の恵みを楽しむ～

公共施設の民間開放など民間活力を活用し、トレッキングや自然・文化体験など様々なアクティビティを手ぶらで楽しめる総合利用拠点を整備

- ▶ 官民連携により、ツアーデスクやロッカー・更衣室の設置、登山用品の貸出、廃屋撤去や空家の活用によるカフェや土産物店などの誘致（H28年度より着手）
- ▶ キャンプ場再整備と民間事業者によるグランピング等の誘致



### 阿寒摩周国立公園

火山と森と湖が織りなす原生的な自然を堪能する

自然の保護を大前提とした新たなアプローチによるアクティビティ、上質で心地よい滞在空間の創出、アイヌ文化の体感などの推進により原生的な自然の世界を堪能

- ▶ 阿寒湖のマリモ観察ガイドツアー・聖地「釧路川」でのカヌーツアー
- ▶ 眺望を楽しめる場所へのカフェの併設・富裕層をターゲットとした宿泊施設の誘致（H28年度より着手）
- ▶ アイヌの思想・精神に沿ったプログラム

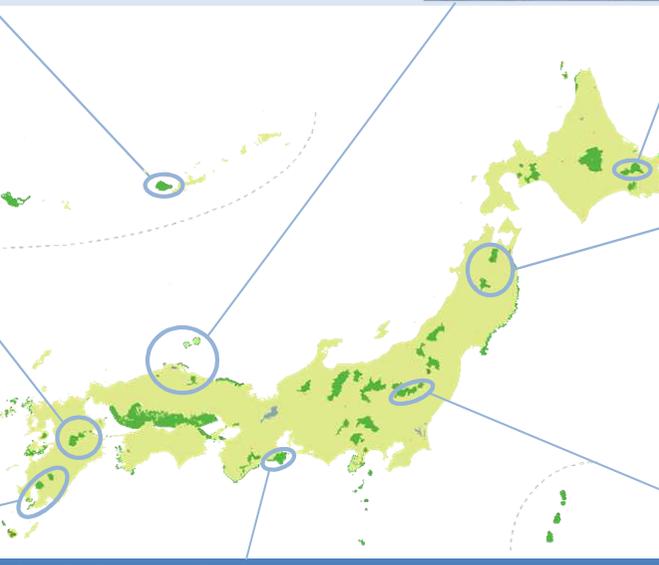


### 阿蘇くじゅう国立公園

復興の大地 ～草原のかほり、火山の呼吸。人が継ぎ、風と遊ぶ感動の大地～

人の手で引き継がれてきた草原空間を核としたフィールドミュージアム構想を基本とし、利用料負担金による草原再生を検討するとともに、火山と草原が作り出す雄大な景観を味わえる体験を提供

- ▶ フィールドミュージアム拠点施設整備の検討（H29より検討開始）
- ▶ 野焼き、放牧などの継続支援や、利用者負担導入検討による草原再生（H29より検討開始）
- ▶ ホーストレッキング等、草原景観を楽しむ新たなアクティビティの開発
- ▶ 絶景の中を走る道路を活かしたサイクリング・ツーリングコース設定やイベント開催



### 十和田八幡平国立公園

みちのくの脊梁 ～原生林が彩る静謐の湖水、息づく火山と奥山の湯治場～

原生自然を堪能する多彩な登山道、昔ながらの趣ある温泉文化を楽しむ。廃屋などの景観を阻害する施設を撤去する「引き算」の景観改善により、魅力的な利用拠点にリニューアル

- ▶ ロングトレイル等の多彩な登山道整備
- ▶ 温泉・秘湯・湯治場での外国人旅行者の受入態勢の強化
- ▶ 休屋休平地区、見返峠の廃屋撤去、魅力的な利用拠点として、総合的再整備（H28年度より着手）



### 霧島錦江湾国立公園

多様な火山とその恵み、壮大な歴史と神話に彩られた霧島・錦江湾～まると楽しむ南九州の自然・文化・食～

歴史と神話に彩られた火山景観を体感できる多様なツアープログラム開発や多種多様な泉質の温泉を外国人旅行者も楽しめるよう再整備を検討。上質なホテルの誘致も行き、各地域を長期的に満喫できる滞在型観光へ

- ▶ 登山と神話をミックスさせたツアープログラムの開発
- ▶ 天然温泉掘り・桜島ナイトツアーなど既存プログラムの磨き上げの検討
- ▶ 外国人旅行者が利用しやすい個室露天風呂などへ再整備を検討
- ▶ 上質なホテルやグランピング施設の誘致（H29より着手）



### 伊勢志摩国立公園

悠久の歴史を刻む伊勢神宮 人々の営みと自然が織りなす里山里海

リアス式海岸の地形と人々の営みがあわせて作りだす優美な里山里海の景観を望む展望台に民間カフェを導入し、ゆっくりと快適な時間を創出

- ▶ 英虞湾を望みゆったりとくつろぐ「天空カフェテラス」の整備（H29より着手）



### 日光国立公園

NIKKO is NIPPON 自然・歴史・文化 美しい「日本」を感じられる東京圏のプレミアムリゾート

上質なホテルの進出も見据えつつ、世界文化遺産「日光の社寺」、旧大使館別荘、ロイヤルリゾート「那須高原」など日本の歴史・文化を堪能できるよう、公共施設を民間開放

- ▶ 那須平成の森フィールドセンターへ、皇族が親しんだ那須の自然を感じながらゆったり休めるカフェスペースの併設など
- ▶ ラグジュアリーホテルの進出などを見据え、富裕層を含む幅広い層を受け入れる環境整備や、旧大使館別荘の活用を検討（H29より検討開始）
- ▶ 外国人にも対応できるプレミアムなツアーのためのガイド育成システムの構築（H29より着手）



### 共通の取組

民間企業や関係機関と連携した国内外への魅力発信

国立公園のエントランス標識整備による結界感の創出

ビジターセンターにおける公園利用の総合案内

トイレの洋式化などのユニバーサルデザイン化